

# 宮崎県感染症週報

宮崎県健康増進課感染症対策室・宮崎県衛生環境研究所

## 宮崎県第48週の発生動向

### トピックス

・新型コロナウイルス感染症 (新型インフルエンザ等感染症) の報告が2例あり、2021年の累積報告数は5,264例となった。

### 全数報告の感染症 (48週までに新たに届出のあったもの)

- 1 類感染症：報告なし。2 類感染症：結核 5 例。3 類感染症：報告なし。
- 4 類感染症：つつが虫病 3 例。
- 5 類感染症：カルバペネム耐性腸内細菌感染症 1 例、侵襲性肺炎球菌感染症 1 例、梅毒 3 例、破傷風 1 例。

	疾患名	報告保健所	年齢群	性別	病型・類型	症状等
2類	結核	宮崎市	0~4歳	男	無症状病原体保有者	なし
			60歳代	男	無症状病原体保有者	なし
		日向	70歳代	男	肺結核	痰、血痰
			80歳代	男	腸結核	痰、便潜血
			80歳代	女	肺結核	痰
4類	つつが虫病	都城	60歳代	女	—	発熱、発疹
			70歳代	女	—	発熱、刺し口、発疹
		高鍋	50歳代	男	—	発熱、刺し口、発疹
5類	カルバペネム耐性腸内細菌感染症	延岡	70歳代	男	—	尿路感染症
	侵襲性肺炎球菌感染症	延岡	50歳代	男	—	発熱、肺炎
	梅毒	宮崎市	20歳代	男	無症状病原体保有者	なし
			40歳代	女	無症状病原体保有者	なし
		日向	10歳代	女	早期顕症梅毒Ⅱ期	梅毒性バラ疹、丘疹性梅毒疹
破傷風	都城	70歳代	男	—	筋肉のこわばり、嚥下障害、痙攣	

### 新型インフルエンザ等感染症 (48週までに新たに届出のあったもの)

疾患名	居住地保健所	年齢群	性別	症状等
新型コロナウイルス感染症	中央	30歳代	男	発熱、頭痛、鼻水
		50歳代	男	発熱、咳、全身倦怠感、頭痛、鼻汁、咽頭痛、関節筋肉痛

### 定点把握の対象となる5類感染症

・定点医療機関からの報告総数は496人(定点当たり14.6)で、前週比99%とほぼ横ばいであった。なお、前週に比べ増加した主な疾患はA群溶血性レンサ球菌咽頭炎で、減少した主な疾患は手足口病であった。

#### ★インフルエンザ・小児科定点からの報告★

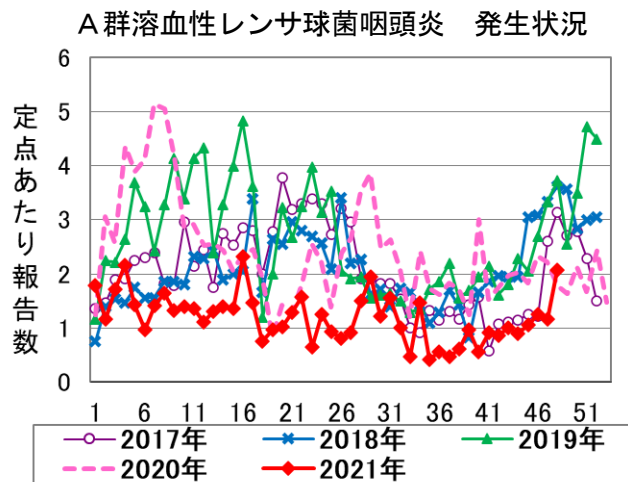
##### 【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】

報告数は75人(2.1)で、前週比179%と増加した。例年同時期の定点当たり平均値\*(2.6)の約0.8倍であった。日南(20.7)、中央(1.0)保健所からの報告が多く、年齢群別は別グラフに示す。

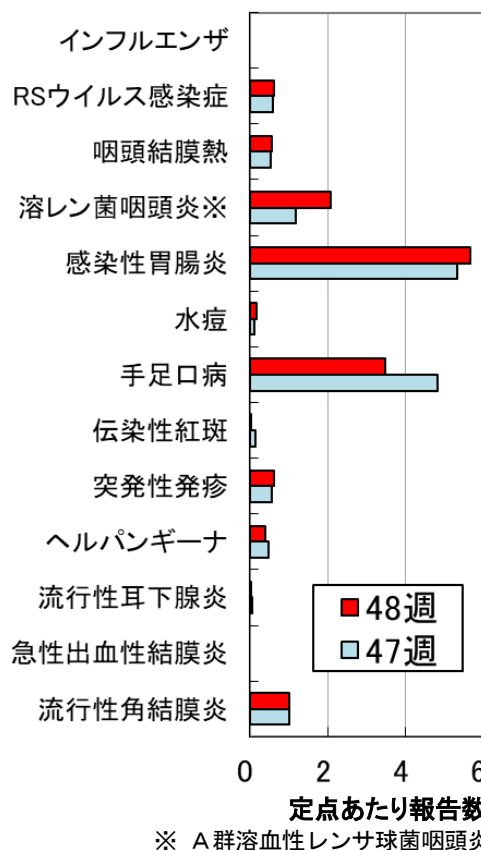
【手足口病】

報告数は125人(3.5)で、前週比72%と減少した。例年同時期の定点あたり平均値\*(1.3)の約2.7倍であった。都城(7.7)、日南(6.0)、小林(4.7)保健所からの報告が多く、年齢群別は1歳から2歳が全体の約6割を占めた。

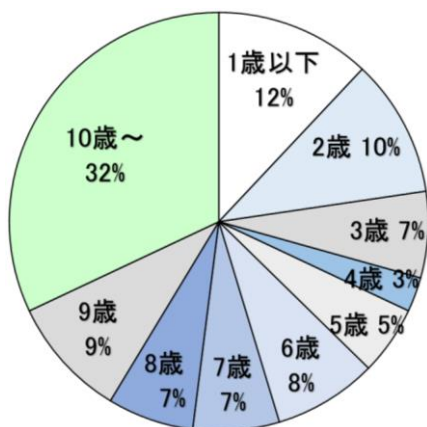
\* 過去5年間の当該週、前週、後週(計15週)の平均



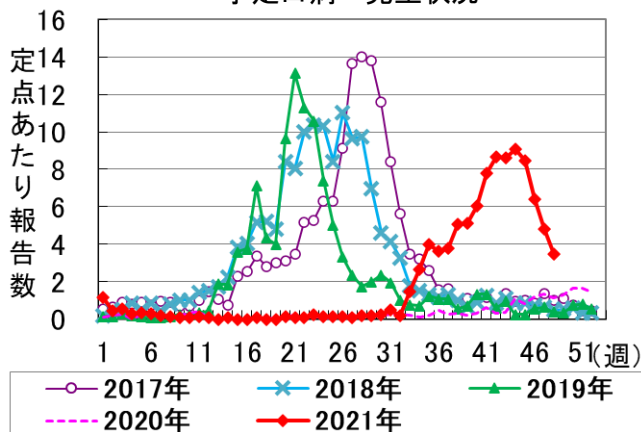
《前週との比較》



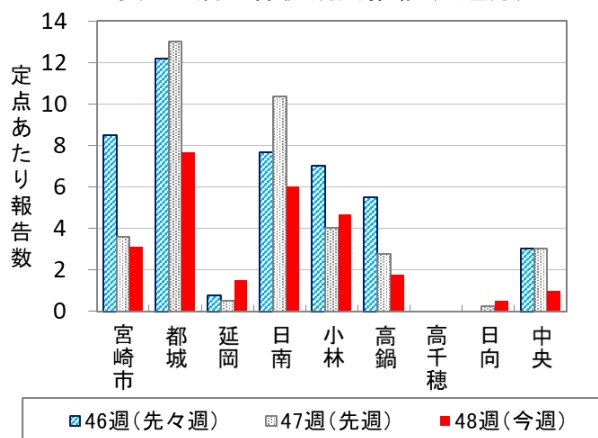
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 年齢群別グラフ(第48週)



手足口病 発生状況



手足口病 保健所別推移(3週分)



★基幹定点からの報告★ なし。

★保健所別 流行警報・注意報レベル基準値以上の疾患★

保健所名	流行警報・注意報レベル基準値以上の疾患
宮崎市	なし
都城	手足口病(7.7)
延岡	なし
日南	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(20.7) 手足口病(6.0)
小林	なし
高鍋	なし
高千穂	なし
日向	なし
中央	なし

\*流行警報レベル開始基準値\*  
 ・A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(8)  
 ・手足口病(5)

□病原体検出情報（衛生環境研究所微生物部 令和3年12月6日までに検出）

★細菌

同定細菌名	年齢	性別	採取月日	臨床症状等	検出材料	同定日
EHEC(O26:H11 VT1)	30歳代	女	2021.11.20	無症状	便	2021.11.26
EHEC(O26:H11 VT1)	70歳代	男	2021.11.20	無症状	便	2021.11.26

○成人2名から腸管出血性大腸菌（EHEC）が検出された。EHECはベロ毒素を有する大腸菌で、下痢、腹痛、血便などを引き起こし、溶血性尿毒症症候群（HUS）や脳症などを合併した場合には死に至ることもある。一方で、無症状や軽い下痢ですむ場合もあり症状は多様である。EHEC感染症は夏季の発生が多いが、例年、冬季にも散発的に発生する事から年間を通して注意が必要である。

★ウイルス なし。

🇯🇵 全国 2021 年第 47 週の発生動向

□ 全数報告の感染症

1類感染症	報告なし					
2類感染症	結核	189 例				
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	40 例				
4類感染症	E型肝炎	8 例	つつが虫病	58 例	日本紅斑熱	2 例
	レジオネラ症	42 例				
5類感染症	アメーバ赤痢	6 例	ウイルス性肝炎	1 例	カルバペネム耐性腸内細菌感染症	30 例
	急性脳炎	4 例	クロイツフェルト・ヤコブ病	1 例	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	7 例
	後天性免疫不全症候群	12 例	侵襲性インフルエンザ菌感染症	4 例	侵襲性肺炎球菌感染症	34 例
	水痘（入院例）	3 例	梅毒	91 例	破傷風	1 例
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	2 例	百日咳	24 例		

□ 定点把握の対象となる5類感染症

定点医療機関当たりの患者報告総数は前週比 98%とほぼ横ばいであった。なお、前週と比較して増加した主な疾患は咽頭結膜熱と水痘で、減少した主な疾患はA群溶血性レンサ球菌咽頭炎、手足口病及びヘルパンギーナであった。

感染性胃腸炎の報告数は12,799人(4.1)で前週比106%と増加した。例年同時期の定点当たり平均値\*(6.7)の約0.6倍であった。福岡県(7.6)、埼玉県(7.0)、熊本県(6.5)からの報告が多く、年齢群別では1歳から4歳が全体の約6割を占めた。

手足口病の報告数は4,446人(1.4)で前週比83%と減少した。例年同時期の定点当たり平均値\*(0.75)の約1.9倍であった。鹿児島県(6.3)、香川県(6.1)、佐賀県(5.6)からの報告が多く、年齢群別では1歳から2歳が全体の約7割を占めた。

\* 過去5年間の当該週、前週、後週（計15週）の平均

## 宮崎県 感染症情報

(72定点医療機関)

2021年 第48週(11月29日～12月05日)

疾病名		第47週	第48週	宮崎市	都城	延岡	日南	小林	高鍋	高千穂	日向	中央
インフルエンザ	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
RSウイルス 感染症	報告数	21	22		15		6	1				
	定点当り	0.58	0.61	0.00	2.50	0.00	2.00	0.33	0.00	0.00	0.00	0.00
咽頭結膜熱	報告数	19	20	5	9	4						2
	定点当り	0.53	0.56	0.50	1.50	1.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	2.00
A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	報告数	42	75	8	2		62		2			1
	定点当り	1.17	2.08	0.80	0.33	0.00	20.67	0.00	0.50	0.00	0.00	1.00
感染性胃腸炎	報告数	192	204	48	45		13	45	13	3	32	5
	定点当り	5.33	5.67	4.80	7.50	0.00	4.33	15.00	3.25	3.00	8.00	5.00
水痘	報告数	4	6	1	3	2						
	定点当り	0.11	0.17	0.10	0.50	0.50	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
手足口病	報告数	174	125	31	46	6	18	14	7		2	1
	定点当り	4.83	3.47	3.10	7.67	1.50	6.00	4.67	1.75	0.00	0.50	1.00
伝染性紅斑	報告数	5	1	1								
	定点当り	0.14	0.03	0.10	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
突発性発しん	報告数	20	22	8	3	6	1	1	3			
	定点当り	0.56	0.61	0.80	0.50	1.50	0.33	0.33	0.75	0.00	0.00	0.00
ヘルパンギーナ	報告数	17	14		6		4	3			1	
	定点当り	0.47	0.39	0.00	1.00	0.00	1.33	1.00	0.00	0.00	0.25	0.00
流行性耳下腺炎	報告数	2	1	1								
	定点当り	0.06	0.03	0.10	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
急性出血性結膜炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00						
流行性角結膜炎	報告数	6	6	5		1						
	定点当り	1.00	1.00	1.67	0.00	1.00						
細菌性髄膜炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
無菌性髄膜炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
マイコプラズマ 肺炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
クラミジア肺炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	

インフルエンザ定点:59、小児科定点:36(インフルエンザ定点を兼ねる)、眼科定点:6、基幹定点:7

## ●全数把握対象疾患累積報告数(2021年第1週～48週)

2類感染症	結核	119例(5)		
	3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	26例	
4類感染症	E型肝炎	4例	重症熱性血小板減少症候群	13例
	日本紅斑熱	19例	レジオネラ症	10例
5類感染症	アメーバ赤痢	2例	ウイルス性肝炎	3例
	クリプトスポリジウム症	2例	クロイツフェルト・ヤコブ病	1例
	後天性免疫不全症候群	5例	侵襲性インフルエンザ菌感染症	4例
	水痘(入院例)	4例	梅毒	79例(3)
	破傷風	7例(1)	百日咳	2例
新型インフルエンザ 等感染症	新型コロナウイルス感染症	5264例(2)		

( )内は今週届出分、再掲